

うえだ News 環境市民会議

平成 16 年 5 月 15 日
第 7 号

発行：
うえだ環境市民会議
〒386-8601
上田市大手一丁目 11-16
上田市生活環境課内
電話：0268-23-5120
FAX：0268-25-4100
seikatukankyo@city.ueda.nagano.jp

うえだ環境市民会議は、市民・事業者・市のパートナーシップにより、7つのワーキングチームにわかれ、環境をよくする活動に取り組んでいます。それぞれのワーキングチームの活動を紹介します。

自然豊かな山と川を育むまち

- 4月22日ミーティング開催
- 具体的な活動について話し合いました。
- 5月11日(火) 市役所南庁舎 6階千曲の間
講話：「上田市の松くい虫の消毒方法について」
講師：上田市農林課
- 5月下旬予定
市内の保存樹木及び保存樹林、貴重な樹木等の現地見学会
現地を実際に訪れ、写真に取めマップに落とす作業を行います。
- 6月末予定 「浦里とんぼの会」田んぼビオトープ見学会

誰もが安心して健康に暮らせるまち ～きれいな水の循環を考える～

- 浄水場、下水処理場などの施設見学会に参加し、命の水について考えていきます。

うえだの景観

- 4月22日 ミーティング開催
- うえだの景観では、緑が少ないと言われているまち中で、うるおいのある街路景観づくりを目指している。当初、中央通りや海野町通りに花を植えることを考えたが、「上田まちづくりワークショップ」や「21世紀会」に相談したところ、花を植えることよりもきれいな状態を維持管理することの大切さを教えられ、まず、上田駅お城口駅前広場の花壇の維持管理の手助けから着手することとした。維持管理は大きく2つに分けられ、ひとつはごみ拾い、もうひとつは草取りである。前者は上田市生活環境課、後者は上田市公園管理事務所の管轄である。したがって、ごみ拾いと草取りの作業記録シートを別々に作成し、月毎に各課に提出する予定である。この作業記録シートの一番の目的は、ボランティアで作業に来られた方々が、ひと目で何の作業をすればいいかわかるようにすることで、維持管理の道具類とともに上田駅お城口東

側市営駐輪場の管理棟に備え、5月から作業をスタートさせたい。

ー作業協力をお願いー

作業はうえだの景観 WT だけでは人数が足りないので、うえだ環境市民会議メンバーもぜひご参加ください。作業日は特別設けていませんので、各自のご都合に合わせてやって頂ければと思います。なお、作業をされるときの注意事項については別途ご連絡します。ご協力のほど、よろしくお願い致します。

地球 SOS

- 4月22日 ゼロエミッションを考える見学会開催
- 市民や市外からの参加者も得て「循環型社会」の実践を学びました。独鈷山を背景に黄色に染まる菜の花畑で、チームメンバーでもある NPO 法人「上田広域市民事業ネットワーク」畠中理事長から、昨年からの栽培・収穫した菜の花が食用油となり、廃油が軽油となって循環する過程を説明していただきました。採算の合う事業ではないがモデルケースとなる役目になりたいと目的を語りました。参加者もこのような取組がもっと広がって欲しいと希望していました。その後「染屋の森」で気温測定器と森の中のビオトープを見学し、BDF 装置のある自動車工場へ移動しました。ここでは工場の一之瀬祥一氏が説明してくださり、自動車業者としてこれからの環境を考えると、循環型社会を目指さざるを得ないものがあると語ったことが印象に残りました。
- ※ BDF (バイオ・ディーゼル・フューエル) : てんぷら油などの食用油の廃油を精製して作ったディーゼル燃料。呼吸器への刺激や植物への被害をもたらす SOx (硫黄酸化物) が発生せず、CO₂ や黒煙の排出も軽油より少ない次世代の燃料として注目されている。
- 今後の予定 省エネルギーの項目作成を行っていきます。



東塩田の菜の花畑

げん ゴミゼロ ごみ減 (530)

～資源を有効に利用するまち～

■ 4月9日 食品トレイ使用品目削減活動協力団体打ち合わせ開催

○食品トレイ使用品目削減活動事業者懇談会について打ち合わせを行いました。

協力団体：「上田市ごみ減量アドバイザー会議」「上田市消費者の会」「上田市婦人会」「上田商工会議所女性会」「上田友の会」「エコ・サポート21」「学生地域暮らし創り考房こみっと」「生活クラブ生協上田支部」(五十音順)

■ 4月15日 食品トレイ使用品目削減活動事業者懇談会開催

○協力団体と事業所とはじめての懇談会を開催しました。協力団体から懇談会の主旨や活動の目的を説明し、食品トレイ使用に関する意見交換を行いました。限られた資源を大切に、ごみを抑制することで地球環境に配慮したくらしや事業活動を推進することを目的に、今後も協働して活動していくことになりました。つきましては、4月下旬から5月中旬にかけて、消費者向けのアンケートや店頭での食品トレイ使用品目調査を実施していきます。みなさんもアンケート等にご協力ください。

依頼事業所：(株)アップランド塩田店、イオン(株)ジャスコ上田店、(株)イトーヨーカ堂上田店、(株)エス・エス・プイ秋和店、サニーライフ、信州うえだ農業協同組合生活部(Aコープ西部店)、(株)西友リヴィン上田店、全日食チェーン長野協同組合(スーパー OZAKI)、(株)ツルヤ営業本部(山口店)、マックスバリュしおだ野店、(株)マツヤ本社総務課(上田インター店)、やおふく(株)(上掘店)(五十音順)

●今後の予定 5月21日(金) ミーティング開催

場所 市役所本庁舎2階第2会議室 午後1時30分から

環境学習 いのち ～命の連鎖を学ぶ～

■ 4月13日 市内の環境関連施設見学会を実施

○上田クリーンセンター、室賀最終処分場、県営水道諏訪形浄水場、市営水道染屋浄水場、南部クリーンパークを見学しました。

■ 4月22日 ミーティング開催

○NPO 現代座による演劇「虹の立つ海～未来からのうたごえ」の公演が、「虹の立つ海」上田公演実行委員会により企画され、当会議において後援することになりました。

1998年諫早湾の締め切りを機に取材をし、これからを生きていくうえで避けて通れない地球環境の問題を身近に感じてもらいたいと願い制作された作品です。

みなさんも是非公演をご覧ください。

日時：7月15日(木) 開場：18時30分 開演：19時

会場：上田市文化会館

入場料：一般2,500円 小中学生1,000円

当日券500円増(予定)



県営水道諏訪形浄水場

環境講演会「千曲川と魚たち」

日時 5月15日(土) 午後2時～4時

場所 上田駅前ビル パレオ5階会議室

講師 井出義人氏(上小漁業協同組合長)

環境 ISO ネットワーク

■ 4月22日 ミーティング開催

○先進地への視察など、今年度の事業計画を策定しました。

第4回うえだ環境市民会議を開催しました

4月22日に上田駅前ビルパレオ5階会議室において「温暖化防止対策としてのマイカー通勤節減運動」というテーマにより、水上則男さん(長野県地球温暖化防止活動推進センター事務局長)による講演会を開催いたしました。地球温暖化の要因である温室効果ガスのうち90%を二酸化炭素が占め、その30%が交通部門(自動車)から排出されています。その交通部門の大半を占めるマイカー利用を節減して、温暖化防止に取り組みましょうと提言がありました。また、今回の会議に参加された方38人のうち、11人が徒歩、5人が自転車、2人がバス、5人が電車を利用して来場されたとのことでした。

うえだ環境市民会議の活動には、誰でも、どのワーキングチームにも参加できます。参加ご希望の方は、上田市生活環境課までご連絡ください。豊かな環境を未来に残すために、一緒に活動しましょう。

事務局 上田市生活環境課内：電話 0268-23-5120